

## Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

## マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、トランプ次期大統領が公約に掲げた北米自由貿易協定(NAFTA)の見直しを巡り、Wilbur Ross次期商務長官がカナダ、メキシコに対して、20日の大統領就任式から数日中に再交渉を求める公式文書を送る意向を示していると報じられたことでメキシコペソが対ドルで急落する中、レアルはブラジル中銀によるスワップ入札が奏功してレアル売りの動きは限定的に留まっている。中銀は本日も1万5千枚(7.5億ドル相当)の入札を実施する予定。ダボス会議に参加しているMeirelles財務相は、「スワップ入札の再開は流動性を考慮したもの」との見解を示していたが、Goldfajn総裁も昨日、「マーケットにストレスがかかる状況下で適切な流動性を供給するため」と記者団に対して語っている。同総裁はまた、先週11日に実施したサプライズの利下げ(75bps)について、「安定したインフレ期待と鈍化傾向にある消費者物価が決断を促した」と発言すると共に、「新たな金融緩和のサイクルに突入した」との見方も示した。グローバル経済は回復傾向にある中、ブラジル経済も昨年対比「良いポジションにいる」と述べている。

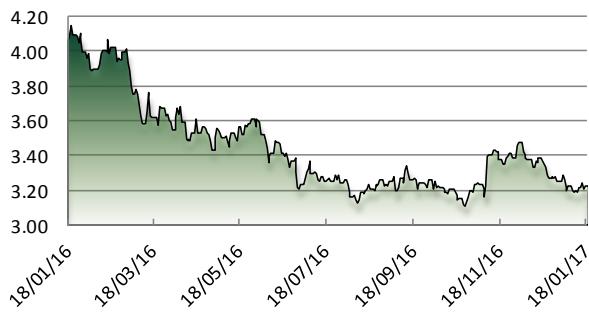
イエレンFRB議長は昨日サンフランシスコで実施した講演において、「米経済はFRBの目標である完全雇用と安定した物価に近い」と述べ、経済の改善が続くと自信を示した。また、「私と当局者の大半は先月、2019年末にかけて、年数回の利上げを予想していた」とも発言した。

## マーケットデータ

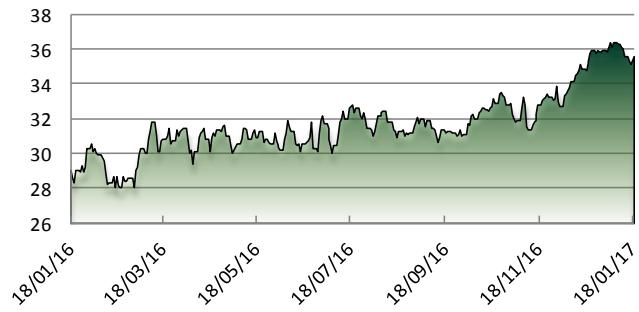
Indicator	Unit	1月17日	1月18日	前日比	12月16日	1ヶ月前比
レアル	対ドル	BRL	3.2116	3.2232	+0.0116	3.3879
	対円	JPY	35.06	35.57	+0.51	34.81
	対ユーロ	BRL	3.4398	3.4390	-0.0008	3.5334
円	対ドル	JPY	112.62	114.65	+2.03	117.93
	対ユーロ	JPY	120.65	121.86	+1.21	123.22
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index	64,354	64,150	-204	58,389	+5,761
CDS Brazil 5yrs (クレジットデフォルトスワップ)	bps	250.4	254.6	+4.2	293.1	-38.5
Brazil 10yrs Gov. Bond	%	11.01	11.06	+0.05	11.97	-0.91
DI Future Apr17 (金利先物)	%	12.55	12.54	-0.01	13.06	-0.53
3 Months US Dollar Libor	%	1.025	1.025	+0.000	0.997	+0.028
CRB Index (国際商品指数)	Index	195.1	193.4	-1.7	191.4	+2.0

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート



〈オンライン接続先: 0800 722 2762〉

本レポートは情報の提供目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。